

仮想実体験型交通安全VR

Dri=VR

(ドライバー)

自転車事故編

まさか、ながら運転してないよね？
ほんと、危ないから止めなよ！
事故ってからじゃ遅いから！

スマホ見ていたら
その先は見えにくくなるから！



スマホは見えても
進む「^{さき}未来」は見えない…

学生から大人まで……




自転車は手軽な乗り物ながら、重大な事故に繋がります。

●「自転車事故編」のコンテンツは全部で4つです。

		<p>【1.一時停止無視】 狭い道から自転車とはいえ一時停止は守らないといけません。 一時停止を怠り飛び出すと…</p>
		<p>【2.信号無視の無理な横断】 慌てているからといって信号無視をしてはいけません。信号無視は学生だけでなく大人も行ってしまう。</p>
		<p>【3.ながら運転】(加害者目線) 近年問題になっているながら運転の事故。地味ながら大きな事故・ケガに繋がる重大な案件です。</p>
		<p>【4.通行区分違反】 あまり聞きなれない単語ですがもっとも多い自転車事故です。自転車は左側通行ですがそれを守らないと…</p>

◆ 仮想実体験型交通安全VR「Dri=VR(ドライバー)」とは？

<p>VR機本体</p>  <p>Pico Goblin</p>	+	<p>自動車事故編 (通常版)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サンキュー事故 ・狭い十字路での急な飛び出し ・一時停止無視 ・ながら運転 ・停車時のドア開け <p>5コンテンツ入</p>	←	<p>自転車事故編</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信号無視での事故 ・通行区分違反 ・一時停止無視 ・ながら運転 <p>4コンテンツ入</p>
<p>※初期購入時に「通常版」と「過激版」が選択できます。</p>			←	<p>自動車事故編 (特別版)</p> <p>※内容は自動車事故編と同じですが血しぶきが飛び過激版です。</p>

既存の持ち運び可能なVRデバイス(Pico Goblin)を使用して、アプリケーション(事故体験)をインストールしたものをセットで販売しています。

コンテンツの構成は単に交通事故を追体験するだけでなく「事故の体験」→「事故の原因解説」→「安全走行の実例」で、1つのコンテンツ構成となります。

【こんな企業、団体様に導入頂いております】

各県警察本部様、地方自治体様、公立・私立の高等学校様、自転車通勤者の多い企業様